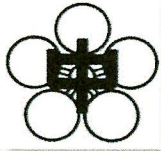


<校訓> 白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標 「自ら学び 創造する生徒」 「豊かな心で 思いやりのある生徒」 「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより

令和8年度 第5号
令和8年10月21日
校長 河又 秀敏

「真の美しさ」と「人の心を動かす力」

校長 河又 秀敏

ある雑誌に、このような話が載っていました。

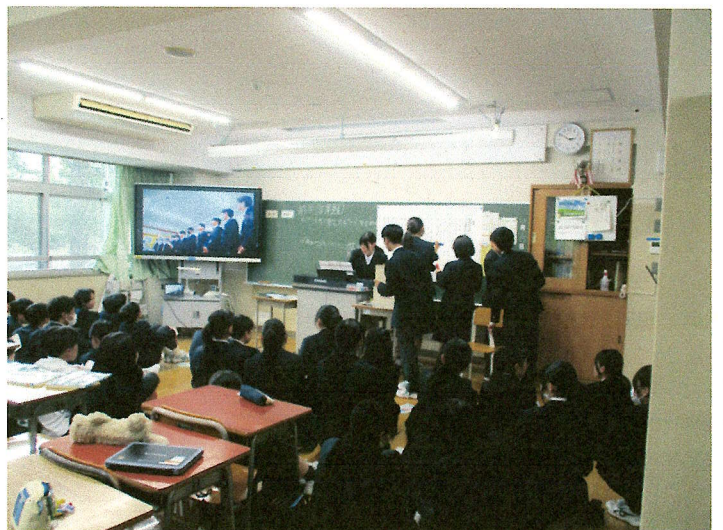
『真の美しさとは何かと問われれば、見ている人が感動するほど真剣に物事に取り組んでいる姿こそ、本当の美しさと言えるのではないのでしょうか。流行の先端をいくような、かっこいい服を着ている時、ヘアスタイルがきちんときまっている時など、いずれの場合もかっこいいし、きれいだな、と感じることでしょう。でも、すこし視点を変えて考えてみましょう。

スポーツ等の試合で汗びっしょりになって頑張っているプレイヤーの姿、田畑で泥だらけになりながら、工場で油だらけになりながら働いている人の姿は、人々の胸を打ちます。それは、真剣になっている姿が、私たちに感動を与えてくれるからなのです。「外見の美しさ」に対して「内面の美しさ」と言ってもいいでしょう。何事にもいい加減に取り組んでいる人は、生きていくことにもいい加減です。真剣に生きていこうとしている人は「内面の美しさ」があり、それが人に感動を与えるのです』

中学生も私たち大人を感動させる力をもっています。私もこれまでの教員生活で中学生の姿に感動する体験をたくさん味わってきました。運動会で懸命に走る選手と必死に応援するクラスメートの表情、練習をたくさん積んできたことを想像させるハーモニーと力強い発声が備わった合唱、部活動の大会で最後まであきらめずに必死にプレーする姿など、数えればきりがありません。これも共通しているのは、中学生の「真剣に」「必死に」物事に取り組んでいる姿に感動するのです。このときにこそ、当事者である中学生たちは「内面の美しさ」を磨いているのでしょう。

白梅祭の合唱コンクールが迫ってきました。加賀中生の皆さんに期待することは、本番で、ぜひ、聴く人の心を動かす合唱を目指してほしいということです。それは、単に歌が上手であるということだけではありません。一人一人が真剣に歌い、仲間とともに創り上げてきた思いが歌声に込めることです。生徒の皆さんの真剣な姿は、聴く人に感動を与えるとともに、皆さん自身の「内面の美しさ」をさらに磨いてくれるはずです。

合唱コンクール当日、加賀中生の皆さんがこれまでの努力を自信に変え、クラスの仲間と心をつなげて歌い上げる姿が楽しみです。加賀中学校の生徒一人一人が輝き、聴く人の心に残る、感動あふれる合唱コンクールになることを期待しています。



クラスの合唱の様子を振り返り生徒同士で改善を図る

☆☆ 7年生 移動教室 ☆☆

9月28日から30日までの2泊3日、7年生が富士見高原移動教室に行ってきました。今回のスローガンは「同心協力」。「心を同じく互いに力を合わせて物事に当たる」という思いを胸に、仲間と力を合わせながら、さまざまな活動に取り組みました。

1日目の牧場体験では、自然に触れながら普段の学校生活ではできない貴重な体験をすることができました。2日目は雨天のため、予定していた車山登山は中止となりましたが、八島ヶ原湿原の散策を行い、豊かな自然を感じることができました。3日目のピザ作り体験も予定どおり実施することができ、仲間と協力して作り上げる楽しさを味わいました。

今回の移動教室では、実行委員や行動班長、宿舎の室長などが中心となり、一人一人が自分の役割を果たしながら、互いに声を掛け合い、協力して行動する姿が見られました。天候による予定の変更にも対応し、みんなで支え合いながら過ごした3日間は、7年生にとって大きな成長の機会となったことと思います。

今回の経験を通して深まった仲間との絆や、協力することの大切さを、これからの学校生活にも生かしてほしいと思います。



3日目ピザ作り体験

実行委員長

さん 閉校式での言葉

みなさん移動教室はどうでしたか？仲間との思い出を作ったり、自分の役割を果たすことで成長できたりしましたか？この3日間で仲間と協力する大切さをより実感できたと思います。

来月には白梅祭があり、合唱コンクールなどで協力する場面があると思います。今回学んだことは、こっただけで終わらせず、普段の生活にも活かしていきましょう。

☆☆ 加賀中生の活躍 ☆☆

思いやりの心を行動に

9月30日、加賀交番から、うれしい電話をいただきました。東板橋公園付近で道に迷っていた高齢の女性に対し、さんとさんが、親切に対応していたそうです。そこを通りかかった警察官に女性を引き継ぐことができたとのことでした。電話の中で、警察官から「良い教育をしていらっしゃるね」というお言葉をいただきました。

困っている人に気付き、相手の立場に立って考え、進んで行動することは、簡単なようでいて、決して容易なことではありません。今回の2人の行動からは、相手を思いやる気持ちと、それを実際の行動に移すことのできる優しさが伝わってきました。

新生徒会役員の紹介

9月17日に生徒会役員選挙が行われ、新しい生徒会役員が選出されました。立候補した生徒の選挙演説は、全員が素晴らしく、立派な内容のものばかりでした。新役員は以下の皆さんとなりました。

生徒会長

副会長

役員

また、専門委員会の委員長も新しくなりました。ここまです学校を牽引してきた9年生に代わり、8年生が中心となって生徒会活動が進められていきます。

ピアノコンクール

第50回ピティナ・ピアノコンペティション全国大会 Jr.G 級入選